

学校だより

— 令和6年4月15日(始業式・入学式特別号) —



さかき

【学校教育目標】

「自立できる生徒の育成」

入間市立東町中学校 校長 伊藤 浩二
【生徒数：1学年62名、2学年75名、3学年62名 合計199名】

始業式

新年度がスタートしました

入学式



始業式 学校長式辞より

まず、はじめに4月1日付けで、2年生75名、3年生62名の進級を認定します。

先週の準備登校では、心を込めた作業をどうもありがとうございました。おかげで学校全体が整い、新学期を迎えることができました。皆さんの動きの良さに改めて感心しました。この後、入学式が行われます。心を込めて新入生を迎えましょう。

さて、今朝、学級発表の掲示を見て、皆さんはどんな気持ちでしたでしょうか。仲の良い友達と別れちゃったとか、一緒だったとか、気の合う人、合わない人とか、いろいろな気持ちを持った人がいるでしょう。すごく喜んでいる人も、逆にがっかりしている人も。

昨日までの皆さんは、進級したら、「誰と一緒にクラスになれるのだろうか」「担任の先生は」など、肝心な自らの心の準備もほどほどに、「どうなるか」ばかりを気にしていたことでしょう。皆さん、どうでしょうか？

今日からは、「どうなるか」ではなく、「どうするか」という主体的で前向きな考えで生活していきましょう。皆さんの学校生活の大半を占めるのは、何と言っても学級・学年です。そして来春、この学級で、この学年で過ごすことができ本当に良かったと思えるために、自分は「どうするか」を皆さん一人一人が考え、そして実践していきましょう。そうすればきっと、皆さんの描く最高の学級や学年になると確信しています。

3年生の皆さん、今日から皆さんがこの東町中の「顔」となります。下級生を背中から引っ張り、手本となる先輩になってください。そしていよいよ義務教育の最終年、将来の進路を自分で考え、自分で決めるという大事な年になりました。日々の授業に集中すること、家庭学習を習慣化することが、更に求められる1年です。また、学校行事や部活動の大会など、全てに「最後の」という言葉がつきます。最後にふさわしい取組を期待しています。

2年生の皆さん、今日から先輩となり、3年生が引退した後の部活動や生徒会活動の中心となります。つまり、学校の「核」となります。後輩の1年生に「先輩ぶらずに先輩らしく」範を示せるような行動を期待しています。